

coucou!

一般社団法人 神戸日仏協会 主催

COLETTE HUCHARD

Ateliers Kimono,  
leur donner  
une deuxième vie

REMAKE



KIMONO



衣装デザイナー  
コレット・ウシャールによる

着物リメイク ワークショップ

日付

2018年11月10日(土)

時刻

13:30~16:00

場所

一般社団法人 神戸日仏協会

神戸市中央区御幸通 8-1-6 神戸国際会館 17F

参加費

会員 3500円 / 一般 4000円



持ち物

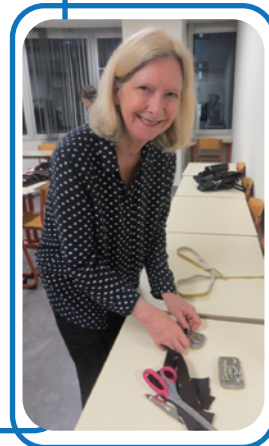
不要な着物 / 帯 / 羽織り・  
ソーイングセット・  
リボン・ボタン・  
ゴム など

フランス人舞台衣装デザイナーの Colette HUCHARD 氏をお迎えし、作品を制作するワークショップを企画しました。たんすの中に眠っている着物、羽織、帯などを使って、普段使いもできる服やアクセサリに生まれ変わらせてみませんか？フランス人ならではの観点から、独自の世界観で日本の着物の魅力を見出すデザイナー・コレット氏が、思い出の着物に新たな息吹を吹き込み、あなただけのオリジナル作品に仕立てるお手伝いをいたします。

### コレット・ウシャール

### PROFIL

パリのオートクチュール組合学校ならびに国立高等舞台芸術技術学校を卒業。  
衣装デザイナーとして、ヨーロッパおよび日本において、舞台、ダンス、現代サーカス、オペラ、映画などの衣装を手掛けている。  
2012年アンスティチュ・フランセの「壁の外」プログラムを受賞し、数年前からは三浦基氏(2017年読売演劇大賞選考委員特別賞受賞)が京都を拠点に主宰する劇団・地点の衣装を制作。アンスティチュ・フランセの招待により参加したニュー・ブランシュ2015では、劇団・地点のために制作した衣装をもとに作品を創作した。  
またフランスとベルギーの美術学校で衣装の歴史を教えるほか、東京や京都でエスモード・ジャポンの主催によるワークショップや講演、KLC(Kyushu Laboratory of Choreography)では、振付師スーザン・バージュと共に、振り付けの創作における衣装の影響についての講座を行う。  
日本の生地と着物に魅せられた彼女は、参加者が着物や羽織を様々なシーンで簡単に着ることのできる服に変えることをテーマとしたワークショップ「息吹、着物リメイク」を展開している。



連絡先

一般社団法人 神戸日仏協会

TEL/FAX : 078-271-9464

MAIL : kobenchifutsu@gmail.com